

きみつ市議会 だより

165号

令和8年8月1日発行

CONTENTS

- 2 第2回定例会のあらまし
- 4 議案等の審議結果
- 5 一般質問Q&A
(13議員が質問)
- 10 委員会の焦点



第2回定例会

発行／君津市議会
編集／きみつ市議会だより
編集委員会



ここは何をする部屋？ 議場見学にようこそ！



君津市
マスコットキャラクター
きみぴよん

6月から7月にかけて、周西の丘小学校、八重原小学校、小櫃小学校の3年生が社会科の学習の一環で市役所見学に訪れました。議場ではクイズを交えた説明に熱心に耳を傾け、市議会に関する理解を深めました。また、質問席のマイクを使って質問を行い、議会の雰囲気を感じてもらいました。

第2回定例会のあらまし

令和8年度一般会計補正予算など 議案33件、 陳情2件、動議1件を議決

第2回定例会は、6月8日から6月26日までの19日間の予定で開会し、6月26日に令和8年度 君津市一般会計補正予算（第4号）が提出されたことに伴い、会期を4日間延長して6月30日までの23日間の会期となりました。

今定例会では、令和8年度 君津市一般会計補正予算など、市長提出の31議案、委員会提出の1議案、議員提出の1議案、陳情2件を審議しました。

議案33件、陳情2件については、いずれも原案のとおり可決・採択され、提出された動議については否決されました。

一般質問では、13人が登壇し、市政運営等について、活発な議論が展開されました。

主な日程

第2回定例会（6月）	
6/8(月)	本会議（招集日） 会期の決定、議案等の上程、一部議案の採決など
12(金)	本会議 一般質問
15(月)	本会議 一般質問
16(火)	本会議 一般質問、追加議案の上程、委員会付託など
18(木)	教育福祉常任委員会
19(金)	総務常任委員会
22(月)	建設経済常任委員会
26(金)	本会議 委員長報告、質疑、討論、採決、追加議案の上程、委員会付託、会期の延長
29(月)	（仮称）貞元総合公園整備等調査特別委員会
30(火)	本会議（最終日） 委員長報告、質疑、討論、採決

❖ 反対

- ・豊かな自然は本市の魅力の1つであることから、優良農地を転用し、野球場を建設することは反対する。
- ・増額する約60億円の算定根拠が明確に示されていないこと、土地について全体の約25%の面積にあたる方の同意が得られていない現状で審議できる状況にない。
- ・土地の取得が見込めない中で補助金の交付を受けた場合、返還の対象となる恐れがあること、寄付による市民負担の軽減は見通しが難しいこと、他の公共施設の老朽化が進む中、学校施設など子どもたちの教育に投資すべきである。

議案第31号

令和8年度
君津市一般会計補正予算（第4号）

本会議における主な討論

❖ 賛成

- ・補助金や球団の使用料によって市の負担は2割程度であり、安定した財政運営が見込まれる。また、災害時には約2万人の避難が可能な防災公園として、重要な防災拠点となり得る。
- ・事業費が増加することで、将来的な財政負担が大きくなるため、慎重な財政運営が必要。単なる野球施設にとどまらず、まちづくりの核として、周辺への民間投資の誘導など、波及効果を最大限に引き出していくことが必要であり、維持管理などの運営面においても長期的な視点で検証し、市民負担の増加、公共施設の更新や市民生活に直結する事業を後回しにすることがないように取り組んでいく必要がある。行政、議会、市民が課題を共有しながら、本市の持続的な発展につながることを期待する。

一般会計補正予算

主な事業を
紹介します

今定例会では、君津市一般会計補正予算（第2号～4号）に係る議案の審議を行いました。主な事業は以下のとおりです。

第2号

久留里線代替交通 基金積立金

20億円

J R久留里線（久留里～上総亀山間）の代替交通に係るJ R東日本千葉支社からの拠出金を基金に積み立てます。

生活保護費

8,576万円

平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決を受け、基準改定の影響を受けた世帯に対し、追加給付をするため増額します。

地域介護・福祉空間 整備等施設整備補助金

1,666万円

高齢者施設等の非常用自家発電設備を整備する事業者に対し、地域介護・福祉空間整備等施設整備補助金（国庫補助10/10）を交付します。

第3号

社会福祉施設等物価 高騰対策支援事業

1,648万4千円

原油価格や電力・ガス料金を含む物価高騰の影響を受けている市内の社会福祉施設等に対し、支援金を交付します。

中小企業等生産性 向上補助金

850万円

中小企業等を対象に、生産性向上や業務効率化の実現に必要な設備投資に対する補助金を増額します。

災害復旧費

7,827万8千円

令和8年台風6号の接近により被災した農業施設や道路等の復旧に要する経費を計上します。



第4号

（仮称）貞元総合公園整備工事

（債務負担行為補正）

（仮称）貞元総合公園整備工事に係る債務負担行為について、事業費及び整備期間が確定したことから、債務負担行為の変更を行います。

	期 間	限度額
補正前	令和8年度～令和11年度	14,870,000千円に物価変動による増減額を加算した額の範囲内
補正後	令和8年度～令和12年度	20,848,000千円に物価変動による増減額を加算した額の範囲内

人事案件に同意

◆農業委員会委員

水野 徳子（練木）
宇野 真弘（鎌滝）
小泉 春水（宿原）
青山 芳久（久留里大和田）

内海 孝夫（宮下）
朝生 良重（大井戸）
石和田 勉（日渡根）
露崎 賢治（山本）
鈴木 勝（平山）

◆人権擁護委員

渡邊 修（西坂田二丁目）

宮本 雅之（上）
笹本 幸恵（糸川）
重田 弘已（東栗倉）
重田 忠男（戸崎）
唐鎌 渡（香木原）



出席議員全員が賛成した議案（全会一致）

◆市長提出議案

議案番号	件名
議案第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
議案第2号	農業委員会委員の任命について
議案第3号	農業委員会委員の任命について
議案第4号	農業委員会委員の任命について
議案第5号	農業委員会委員の任命について
議案第6号	農業委員会委員の任命について
議案第7号	農業委員会委員の任命について
議案第8号	農業委員会委員の任命について
議案第9号	農業委員会委員の任命について
議案第10号	農業委員会委員の任命について
議案第11号	農業委員会委員の任命について
議案第12号	農業委員会委員の任命について
議案第13号	農業委員会委員の任命について
議案第14号	農業委員会委員の任命について
議案第15号	農業委員会委員の任命について

議案番号	件名
議案第17号	君津市税条例の一部を改正する条例の制定について
議案第18号	君津市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
議案第19号	君津市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第20号	君津市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について
議案第21号	君津市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第22号	君津市国保診療所に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第23号	君津市農業集落排水事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第25号	市有財産賃貸借契約の債務不履行に伴う和解について
議案第26号	君津市税条例の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて
議案第27号	君津市都市計画税条例の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて
議案第28号	君津市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例についての専決処分の承認を求めることについて
議案第29号	令和8年度君津市一般会計補正予算(第2号)
議案第30号	令和8年度君津市一般会計補正予算(第3号)

◆陳情

陳情番号	件名
陳情第4号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書

◆委員会提出議案

議案番号	件名
発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について

賛否の分かれた議案等

◆市長提出議案

議案番号		件 名	議決結果	令和新政					麒麟		明政会		きみつ未来		公明党		新	新	新				
				小倉 靖幸	大和ヒロシ	天笠 等	鶴岡 一成	三浦 章	小林喜久男	下田 剣吾	保坂 好一	高橋 明	大滝 浩介	四宮 安彦	鈴木 高大	瀧武 琢也	石上 壘	松本 裕次郎	高橋 健治	佐藤 葉子	野上 慎治	林 祥子	小倉 広紀
議案第16号	君津市久留里線代替交通基金条例の制定について	○可決	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
議案第24号	君津市森林体験交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○可決		○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第31号	令和8年度君津市一般会計補正予算(第4号)	○可決		○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

◆陳情

陳情番号	件名	議決結果	小倉 靖幸	大和ヒロシ	天笠 等	鶴岡 一成	三浦 草	小林喜久男	下田 剣吾	保坂 好一	高橋 明	大滝 浩介	四宮 安彦	鈴木 高次郎	満武 琢也	石上 壘	松本 裕次郎	高橋 健治	佐藤 葉子	野上 慎治	林 祥子	小倉 広紀	三浦 道雄
陳情第5号	「国における2027年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書	○採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◆議員提出議案

議案番号	件名	議決結果	小倉 靖幸	大和ヒロシ	天笠 等	鶴岡 一成	三浦 草	小林喜久男	下田 剣吾	保坂 好一	高橋 明	大滝 浩介	四宮 安彦	鈴木 高次郎	満武 琢也	石上 壘	松本 裕次郎	高橋 健治	佐藤 葉子	野上 慎治	林 祥子	小倉 広紀	三浦 道雄
発議案第2号	国における2027年度教育予算拡充に関する意見書について	○可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◆動議

区分	件名	議決結果	小倉 靖幸	大和ヒロシ	天笠 等	鶴岡 一成	三浦 草	小林喜久男	下田 剣吾	保坂 好一	高橋 明	大滝 浩介	四宮 安彦	鈴木 高次郎	満武 琢也	石上 壘	松本 裕次郎	高橋 健治	佐藤 葉子	野上 慎治	林 祥子	小倉 広紀	三浦 道雄
動議	地方自治法第98条第2項の規定に基づく監査請求についての動議	●否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わっていません。

表の見方 ○：賛成 ●：反対



一般 質問

市政を問う!

Q & A

第2回定例会において、13人の議員が質問を行いました。
各議員の質問の大纲については下記のとおりです。(通告順)
マーカーの項目は、本文に内容を掲載しています。
なお、掲載記事は、質問した議員自らの寄稿によるものです。

小倉 広紀 議員

P.6

諸派・改革きみつ

- ・ひとが輝き幸せつなぐきみつについて
- ・市職員の働き方改革について
- ・子育て環境の整備について
- ・より良い学校環境の整備について

大滝 浩介 議員

P.7

明政会

- ・経済と環境が調和したまち
- ・安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまち
- ・誰もがいきいきと生活できる地域共生のまち
- ・快適で安心して暮らせるまち

下田 剣吾 議員

P.8

麒麟

- ・市長の市政運営について
- ・市民の命を守る防災対策について
- ・活性化のために
- ・医療について
- ・教育について

四宮 安彦 議員

P.6

明政会

- ・さらなる発展を目指す君津市について
- ・安心・安全で住みやすい君津市について
- ・J R久留里線について

鈴木 高大 議員

P.7

明政会

- ・君津市の環境課題について
- ・協働のまちづくりについて
- ・移住定住支援について
- ・行政組織について

野上 慎治 議員

P.9

公明党

- ・地域共生社会推進について
- ・人口増、税収増につながる取組について
- ・市民協働のまちづくり推進について
- ・地域課題について

佐藤 葉子 議員

P.6

公明党

- ・健やかで安全な学びの環境について
- ・介護サービスの充実について
- ・住まいに関する施策について

満武 琢也 議員

P.8

きみつ未来

- ・安心して子育て・子育てでき学びを楽しめるまちについて
- ・誰もがいきいきと生活できるまちについて
- ・快適で安心して暮らせるまちについて

三浦 道雄 議員

P.9

諸派・日本共産党

- ・市長の政治姿勢について
- ・環境行政について

大和 ヒロシ 議員

P.7

令和新政

- ・地域経済の活性化について
- ・快適で安心して暮らせるまちについて
- ・ボールパークを通じたまちづくりについて
- ・こどもまんなかなまちについて

高橋 健治 議員

P.8

公明党

- ・地域医療を支える公共施設の安全性について
- ・J R久留里線(久留里・上総亀山間)の廃止について
- ・不法投棄対策について
- ・庁用自動車について
- ・物価高対応ギフトカード給付事業について
- ・君津市DX推進計画について

鶴岡 一成 議員

P.9

令和新政

- ・安心・安全なまちづくり
- ・次世代につなげていくために

林 祥子 議員

P.10

諸派・希望にみらい

- ・健康被害が出ているワクチンについて
- ・千葉ロッテマリーンズ2軍本拠地の誘致について
- ・J R久留里線について
- ・人と人とのつながりづくりについて
- ・人口増加策について



諸派・改革きみつ
小倉 広紀 議員
おくら ひろき



▲録画配信

内みのわ運動公園リニューアルの将来像

Q 老朽化したトイレを改修する方針であると思うが、体育館のトイレはどうなるのか伺う。

A 体育館内のトイレについても改修の提案があるため、今後、事業者と協議していく。

Q 駐車場が2力所増えているように見えるが、駐車場は何台分程度整備する予定か伺う。

A 現在の駐車台数は約360台で、事業者の提案では100台程度増加する見込みである。

Q 駐車場増設は構わないが、広場やバスケットコート、BMXなどのエリアをさらに広げた方がよいと考える。駐車場の台数を事業者と再度協議すべきと考えるが、見解を伺う。

A 駐車場増設自体は必要と考えるが、駐車場の配置は事業者と協議していく。

ハラスメントに関する職員アンケート調査

Q 本市では令和7年2月にアンケート調査が行われたが、その後の状況について伺う。

A ハラスメントが継続していると回答した職員に対し、より詳細な調査を案内したが調査の希望はなかった。今後も定期的なアンケートを実施していく。

Q 千葉県のようにアンケートを毎年行つてはどうか見解を伺う。

A 千葉県の実施状況も参考にしながらアンケート等を行っていきたいと考えている。



明政会
四宮 安彦 議員
しみや やすひこ



▲録画配信

千葉ロッテマリーンズファーム誘致

Q ビジネスの世界で、信じて下さいと聞いた時点で、言った者自身が信じてもらえない何かを隠しているか、気付いていることの裏返しで、信じて下さいと聞いた時は疑わなくてはならないのが鉄則である。学校では今年になってから複数件、老朽化が原因と思われる事故が発生している。骨折した生徒もいたようだが、そういった事例があるにも関わらず、ボールパーク事業を最優先で進めていくのか伺う。

A ボールパーク事業は未来の負債ではなく、未来の資産になると考えている。既存の公共施設については、総合管理計画・個別施設計画を実行力のある計画にするため、現在見直しを進めている。

令和5年に起きた周西南中での着服事件

Q トップとしてするべき重大な仕事は決断と結果の責任を取ることに。被疑者から年間4万円しか返ってきていない現状で、本市の会計に800万円近い金額の穴埋めができていないことに対し、金銭を動かしていこうと決断した責任は市長にもある。にもかかわらず市長は答えていない。部長が責任を取ることはできない。このまま長期化させ、風化させて無かったものとして扱うのか、早急に補填計画を考えていくのか、方向性を伺う。

A 法令の範囲、また司法の判断を超えないような求償を進めていきたいと考えている。(※総務部長回答)



公明党
佐藤 葉子 議員
さとう ようこ



▲録画配信

学校施設の安全対策を最優先に

Q 近年、全国的に学校施設の老朽化に伴う不具合が増加しており、本市でも子どもたちの学習環境や安全に直結する課題が顕在化しているが、建物の点検や危険箇所の対応状況について伺う。

A 年度ごとに安全点検を実施し、緊急度の高いものから改善に取り組んでいる。

Q 日常の安全を確保するためには、大規模改修を進めるまでの間の現実的な対応が重要。包括管理業務委託契約を導入している自治体では、各施設の満足度や市内事業者の利用率が高いという例も報告されている。本市もこのような手法の導入を検討すべきと考えるが、見解を伺う。

A メリット、デメリットを含めて先進事例を調査、研究していく。

適切な介護サービスの提供を

Q 必要な人に必要なときに地域差なく、かつ持続可能に提供できる体制が確保されているか、現状と対策を伺う。

A 介護需要の増加が見込まれる中、地域ごとの課題や介護人材の確保、提供体制の整備等を検討し、介護サービス基盤の充実強化を推進する。

Q 家族介護者への支援強化を次期介護保険事業計画に盛り込んでいたきたいが見解を伺う。

A 介護保険運営協議会等の意見を伺いながら、家族介護者への支援の充実に向けた施策を検討する。



令和新政
やまと
大和ヒロシ 議員



▲録画配信

君津市民文化ホール改修工事中の駐車場

Q 改修工事中の駐車場の利活用について伺う。

A 今年度実施設計を行っており現段階では詳細が決まっていないが、今後、実施設計等を進めていく中で、工事の進捗に影響がなく、かつ利用者の安全面に考慮した形での利活用の可能性について検討していく。

電波の弱い地域をどうにかしたい

Q 通信環境が市民生活や地域活性化、防災面に大きく影響する中、本市として現状をどのように認識しているか伺う。

A 携帯電話やインターネット通信は、日常生活や地域活動を支える重要な社会基盤であり、市民生活や地域活性化、防災面においても重要であると認識している。本市でも一部地域において携帯電話がつながりにくい状況にあることは承知しており、通信事業者による通信環境のさらなる改善が図られることを期待している。

君津の観光振興の要、観光協会との連携

Q 観光協会の安定運営のための支援や連携を伺う。

A 観光協会は会員である観光事業者や地域と連携し、本市の特色を生かした事業を展開している重要なパートナーであると認識しており、引き続き連携を図っていく。



明政会
おおたき
大滝 浩介 議員



▲録画配信

企業誘致の受け皿

Q 市民から情報提供された未利用地の件数と提供を受けた後の動きについて伺う。

A 令和7年度は7件。令和8年度は12件。市職員が現況、土地情報を調査後、市のホームページに情報を掲載している。

Q 企業からの問い合わせに対し情報提供を行った直近3年の件数と企業が立地を断念する理由を伺う。

A 令和5年度から令和7年度で情報提供は11件。未利用地は分譲された産業用地と異なり、土地の造成やインフラ整備の検討、また費用や立地に期間を要することなどが断念する要因と考える。

自治会回覧

Q 令和8年4月から自治会負担軽減のため回覧文書の取扱いを月1回に変更したが、各種団体への周知方法を伺う。

A 自治会には令和7年12月に市政協力員を通じて連絡。令和8年1月に回覧文書の取り扱い実績のある社会福祉協議会等の各種団体に対面で説明を行った。

Q 変更後、高齢世帯への情報の周知を懸念する声が寄せられているが、従来どおり回覧するもののうち、回覧でなければ周知が難しいものとは何か伺う。

A 例えば高齢者を対象としたもので、インターネットによる周知が難しく配慮が必要なものなどは、内容を確認した上で判断する。



明政会
すずき
鈴木 高大 議員



▲録画配信

有害鳥獣捕獲後の処分方法の検討と課題

Q 有害鳥獣の捕獲後、一般廃棄物として処分するにあたり、専用冷凍庫や裁断機の設置などが有効と考えるが、課題について伺う。

A 新たな施設の整備は設置場所の確保や建設費用、施設稼働後の維持管理コストなど、様々な課題があると考えている。

君津市民や各種団体との本市の関係性

Q 市民参加・協働のまちづくりは行政と市民の皆様が共に汗を流し、課題解決を図ろうとするものと考えているが、自治会との今後の関係性について伺う。

A 自治会は地域のつながりを支え、住みよいまちづくりを進める上で大変重要な役割を担っている。今後も多様な主体と連携しながら住民自治の推進と地域活性化に取り組んでいく。

移住定住・結婚子育て世代への支援

Q 本市の将来を見据え、生活充実度を向上し、住みたいまちを目指すことが重要。結婚子育て世代への支援が必要と考えるが、見解を伺う。

A 住みたいまちとして選ばれるには、結婚子育て世代の支援の在り方を精査する必要がある。経済的な支援を行う自治体もあるが、人口の奪い合いや市民間の公平性などの課題もある。安心して子育てができる環境をはじめ、生活の質の向上を図ることが重要。一時的な経済支援に頼らず着実に総合計画を進めることで、市民が住み続けたいと思うまちづくりに取り組んでいく。



きみつ未来
満武 琢也 議員



▲録画配信

病児・病後児保育

Q 利便性向上のため、QRコードなどを活用し、申請、事前登録など、施設利用のスムーズ化を図ることについて、見解を伺う。

A 現在、紙の申請書の提出や窓口での登録手続となっているが、事前登録の簡素化やデジタル化など先進事例における導入効果、コスト等を精査し、利用しやすい環境づくりに努めていく。

Q 利用者の状況を考えると今後、ニーズは高まってくると思うが、近隣市との広域連携を考えてはどうか見解を伺う。

A 広域連携は、保護者の方の勤務地や実家の近くなど生活動線に合わせた柔軟な利用が可能となり、利便性の向上に資する手法の1つであると認識している。一方で施設により異なる利用方法や自治体間における財政負担等の調整など課題もあることから、先進的な広域連携の事例について情報収集を進めていく。

インクルーシブ遊具

Q 内みのわ運動公園や（仮称）貞元総合公園において障害の有無などに関係なく利用できるインクルーシブ遊具の設置予定はあるのか伺う。

A 内みのわ運動公園ではインクルーシブ遊具の設置を予定している。また、（仮称）貞元総合公園においても設置に向けて検討していく。



公明党
高橋 健治 議員



▲録画配信

地域医療を支える公共施設の安全性

Q 国保小櫃診療所は、地域住民の医療を支える重要な施設だが老朽化が進んでいる。診療機能の継続を前提に改修、複合化、移転を含め、どのように対応するの見解を伺う。

A 小櫃診療所については、現在の診療機能を安定的に継続させるため、施設の機能維持に必要な修繕や医療機器の改修等を優先度を見極めながら計画的に実施していく。また、診療所の施設整備の在り方については、改修、ほかの施設との複合化や移転といった手法も含め、個別施設計画の見直しの中で検討していく。

物価高対応ギフトカード給付事業

Q カード送付時に利用可能店舗一覧を同封することは検討したのか。また、紙媒体での周知や公共施設での配布など、利用者に寄り添った情報提供を行ったのか伺う。

A いち早く届くことを最優先とし、当初発送時においては、利用可能店舗が増加していたため、随時更新をする必要があることから対象店舗をホームページに掲載し周知を図った。紙媒体による利用可能店舗一覧は本庁窓口に設置したほか、各市民センターとコミュニティセンターに配架した。また、現在は再発送する際に同封している。



麒麟
下田 剣吾 議員



▲録画配信

障害者雇用の違反状態や学校の改善急げ

Q 市長の市政運営について、本市が障害者雇用に関わる法律を守れていない点について伺う。

A 職員の退職などで令和6～7年度に法定雇用率を下回ったため、達成に向けて取り組んでいる。

Q 今年度も達成できる予定がない。速やかに改善をお願いする。11月に支給される予定の2回目の市長の退職金について予定を伺う。

A 市長の退職金については支給の総額で1千5百96万円となる見込みである。

Q 3月議会で市長の「野球場や大学は未来への投資」「人口減少下で君津市がこの後、活性化していくのは難しい」という発言に市民は衝撃を受けた。全国の市長みんな頑張っている。その中で自分の愛するまちが、野球場がなければ活性化していくのが難しいなどと話すりーダーは一人もいないと思う。専門家は「未来への投資は教育」と言う。子どもたちを守り、学ばせ、健やかに育てていく。未来への投資は野球場ではなく、教育そのものではないか。台風6号で多くの学校が被害を受け、雨漏りしている。教育をないがしろにしていく、野球場だけにお金を使っていく、そういうことを求めていると思うが見解を伺う。

A 市民の皆様、これから生まれてくる子どもたち、将来の市民のためにも全力で取り組む。

学校と公民館の修繕(昨年度)
学校 130件の内 87件対応
公民館 27件の内 14件対応
56件対応できず
実施率64%
下田作成



公明党
野上 のがみ

慎治 議員



▲録画配信

今こそ「地域共生社会」の構築を!!

Q 子どもから高齢者まで「孤立」が様々な問題を引き起こしている。地域共生社会の構築が急務である。そのためには、中心となる課の設置とリンクワーカー（つなぎ役）の養成が必要と考えるが、見解を伺う。

A 組織体制については、まずは、現体制のもと、連携の強化に努める。また、リンクワーカーの活動に取り組んでいる自治体の事例を調査研究しながら、支援を必要とする方を支える方策について検討する。

「ふるさと住民登録制度」の活用を!!

Q この制度は、君津のためにある制度である。今から取り組まなければ間に合わないと思うが、見解を伺う。

A 国の制度設計や先行自治体の取組状況を把握しながら、効果的な活用の在り方について、必要な整理を進める。

周西の丘小通学路の安全対策の早期実施を

Q 朝、周西の丘小学校周辺の通学路に立って、危険を感じない方はおられないと思う。7時30分からの30分間で136台の車が入り来りしていた。人身事故が起きる前に対応すべきと考えるが、見解を伺う。

A 周西の丘小学校周辺道路の混雑緩和と子ども達の安全確保については、重要な課題であると考えている。学校周辺の駐車場の運用方法の見直しや保護者等への啓発活動を行うとともに、横断歩道の設置等については、関係機関に強く要望するなど、課題の解決に努める。



諸派・日本共産党
三浦 みつうら

道雄 議員



▲録画配信

ボールパーク整備

Q 今年度の当初予算は千葉ロッテファーム本拠地移転に関する事業内容等を色濃く反映した結果、市民の命と暮らしを守る施策、市民サービス向上等への配慮が置き去りにされ、職員のモチベーションに悪影響が懸念されるが、見解を伺う。

A 「未来への投資」として位置付けたボールパーク整備に係る事業費については、補助金や寄付等を最大限活用し、今年度の当初予算に一般財源は見込んでいない。市民の命と暮らしを守りつつ健全な財政運営に取り組んでいく。

Q 農業振興地域への誘致によって農地が奪われることに地権者等から異論はないか伺う。

A 令和7年度から様々な機会を捉え、規制の解除に向けて理解を得られるよう努めている。

久留里線（久留里・上総亀山間）の廃止

Q 廃止される沿線地域の衰退が懸念される。亀山地区をはじめ、上総地域への活性化対策はあるのか伺う。

A JR東日本から代替交通への費用負担に加え、交通拠点整備や沿線観光振興など、地域の活性化につながる取組を進める考えが示されている。市としては、単なる移動手段の転換として捉えるのではなく、今後の上総地区の地域づくりを考える契機にしていく必要があると考える。今後も地域の意見を伺い、JR東日本との協議を進め、上総地区の活性化につながるよう取り組んでいく。



令和新政
鶴岡 つるおか

一成 議員



▲録画配信

亀山ダムの事前放流

Q 令和6年3月議会で小櫃川下流域の市民のために亀山ダムの事前放流の見直しを県に相談してほしいと質問したが、その後の対応を伺う。

A 基準の見直しを千葉県河川環境課及び亀山・片倉ダム管理事務所等で構成されるダム放流に関する連絡会議において要望している。今後、関係自治体及び関係利水者で構成している小櫃川水系ダム洪水調節機能協議会でも要望していく。

空き家対策

Q 中山間地では低い家賃でも住宅を貸したい人は多い。市が間に入り、ひとり親家庭など生活が大変な方に紹介を行うことで空き家対策や生活支援ができると思うが、見解を伺う。

A 全庁で協議し、できる限りそのような方向性に行けるよう検討していく。

リサイクル率の向上

Q 公共施設の解体工事におけるリサイクル率の向上が必要と考えるが、現状と解体工事者との協議はどのようになっているのか伺う。

A 設計段階で材料別の解体とそれぞれ適切な処分先を選定することでリサイクル率の向上に努めるとともに、鉄やアルミなどの金属スクラップを有価物として売却するなど処分費用の縮減にも努めている。



諸派・希望にみらい
はやし さちこ
林 祥子 議員



▲録画配信

JR久留里線の廃止予定区間

Q JR東日本の2026年3月期決算短信の中に「久留里線（久留里・上総亀山間）」については、自治体との合意を経て、2027年4月に鉄道事業を廃止することを発表し、新たな交通モードへの転換の準備を始めました」とあるが、自治体の合意はいつ得たのか伺う。

A JRから廃止届が提出されると、1年以内に廃線となる道筋ができるので、代替交通を廃止までにしっかり取り組むという意味では了承している。

人が輝き住みやすいまちをつくる取組

Q 若い人を呼び込むために家賃補助などをする一方で、若者が自己実現をしやすいまちになり市の魅力にもつながると考えるが、見解を伺う。

A 若い世代の定住促進は重要な課題であると認識している。家賃補助は若者の居住支援策の一つであるが継続的な財政負担が生じることや施策効果について十分な検証が必要であると考えている。

千葉ロッテマリーンズ2軍本拠地誘致

Q 球場をつくったとして試算が外れ、人が来なかった場合の手だてを考えているか伺う。

A 経済効果は県の産業連関表を用い試算をしている。交流人口増加や経済活性化等について、球団等と連携してさまざまな取組を行っていく。

委員会の焦点

各常任委員会・特別委員会では、付託された議案等をそれぞれ審査しました。
審査概要は次のとおりです。

※議案名は、議案等の審議結果（4ページ）を参照してください。

総務常任委員会



佐藤 葉子 委員長

審査案件（議案第16号から議案第18号、議案第22号、議案第25号から議案第29号）

久留里線代替交通基金の設置

（内容）久留里線（久留里・上総亀山間）の鉄道事業廃止により、代替交通の運行に要する経費の財源に充てるため、新たに条例を制定するもの。

問 本基金は地域活性化に関する取組の経費も対象としているか伺う。

答 設置目的は代替交通運行に要する財源の確保であるため対象外となる。（全会一致で可決すべきものと決定）

議案第22号

国保松丘診療所の業務時間の変更

（内容）国保松丘診療所について、住民サービスのさらなる向上を図るため、周辺医療機関の休診状況を考慮し、業務時間を変更するもの。現在休診である木曜日午後の診療を実施し、金曜日午後を休診、また、水曜日の夜間診療

を木曜日に変更するため、条例を改正するもの。

問 周知方法について伺う。

答 自治会回覧などに加え、現在通院されている方には診療所でも周知する予定である。

（全会一致で可決すべきものと決定）



松丘診療所

教育福祉常任委員会



鶴岡 一成 委員長

審査案件（議案第19号から議案第21号、議案第29号、議案第30号、陳情第4号、陳情第5号）

議案第20号

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正

（内容）特例措置であった3歳から5歳の子どものみを対象とする小規模保育事業が一般制度化されたことや、新たにこども性暴力防止法が施行されたことから、条例を改正するもの。

問 理学療法士等がみなし保育士とされることで期待される効果を伺う。

答 発達上の支援が必要な子どもが増えてきていることから、施設で一人に限って理学療法士等も保育士とみなすことが可能となることで、発達に応じた適切な支援等が期待される。

問 児童性暴力防止のための性犯罪歴の確認について伺う。

答 現在、こども家庭庁が構築しているシステムで照合・確認等を行う予定である。

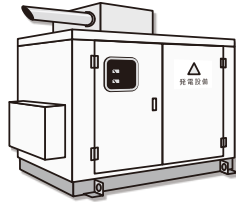
(全会一致で可決すべきものと決定)

議案第29号(補正予算)

地域介護・福祉空間整備等 施設整備補助金

問 今回の補正理由について伺う。

答 国の制度改正により、非常用自家発電設備等の再整備についても補助対象となり、補助金の活用希望があったことから、計上するもの。



生活保護費

問 追加給付の対象となる世帯について伺う。

答 平成25年の生活扶助基準改定に関する最高裁判決を受け、生活保護受給中の770世帯、生活保護廃止世帯の570世帯に追加給付を予定している。(全会一致で可決すべきものと決定)

建設経済常任委員会



下田 剣吾 委員長

審査案件(議案第23号、議案第24号、議案第29号、議案第30号)

議案第24号

森林体験交流センターの 開館時間等の変更

(内容) 利用実績などを踏まえ、開館時間を午前10時から午後4時までとし、新たに水曜日を休館日に加え、併せて使用料を見直すため、条例を改正しようとするもの。

問 使用料の算定方法について伺う。

答 食堂及び展示・販売コーナーは年間の管理コストを計算し、「公共施設の使用料の見直しに関する基本方針」に基づき、算出しており、体験研修室については、近隣の公共施設の使用料を踏まえ、算出している。また、市外の使用料についても新たに規定する。

意見 今年度は指定管理者の自主事業としてフリーマーケットなど、積極的に開催されてい



森林体験交流センター

ることから、休館日を増やすことは地域の観光振興を縮小させることにつながりかねない。利用者の増加も考えられることから、直近の実績を十分に評価していただきたい。

(賛成多数で可決すべきものと決定)

議案第30号(補正予算)

中小企業等生産性向上補助金

問 国の経済対策として追加交付されるものと認識するが、補助対象について伺う。

答 外注から自社生産に切り替えるための設備投資など、業務の効率化、生産性の向上や販路の拡大に資する設備投資を対象としている。

災害復旧費

問 今回の対象箇所にも過去にも被災した箇所は含まれているか伺う。

答 林道を含む道路及び河川において過去にも被災した箇所が6箇所含まれているが、今回の補正予算では現状復旧後の対策を講じるための費用も含めて計上している。

(全会一致で可決すべきものと決定)

(仮称)貞元総合公園 整備等調査特別委員会



松本 裕次郎 委員長

審査案件(議案第31号)

(仮称)貞元総合公園整備工事

(内容) (仮称)貞元総合公園整備に関し、債務負担行為の限度額を208億4千8百万円に物価変動による増減額を加算した範囲内に、期間を令和8年度から令和12年度までにそれぞれ変更しようとするもの。

問 事業費が当初の約150億円から増額した理由について伺う。

答 物価上昇等の影響のほか、球団と協議を重ね、ボールパークにおいて実現したいことに必要な機能を検討した結果、当初を大きく上回る金額が算出された。このため必要な設備等の絞り込みなど、様々な取捨選択を行い、今回の金額を算定している。

問 総事業費に対する起債及び利子について伺う。

答 総事業費に対する起債の総額は133億8千590万円で、起債利子は約58億6千万円を見込んでいる。

問 将来負担比率について伺う。

答 令和6年度時点で35.3パーセントとなっているが、(仮称)貞元総合公園を建設した場合には98.4パーセントと見込まれる。

問 期間延長の理由について伺う。

答 一部野球場の整備を1年延長することで、造成工事の工期を確保するとともに補助金のさらなる獲得を図るものである。

(賛成多数で可決すべきものと決定)

教育福祉常任委員会

令和8年
5月13日(水)～14日(木)

視察先 奈良県天理市、京都府京都市

1 教職員の負担軽減について（天理市）

天理市の「ほっとステーション」は、教職員の働き改革が求められている中で、子どもや保護者が抱える課題について、相談窓口を一本化し、専門職がチームで支援方針を検討することで、複雑化・多様化する相談にも迅速かつ継続的に対応している点が印象的であった。また、教職員が児童・生徒への指導や授業準備など、本来の教育活動に専念できる環境づくりにつながることから有効な取組であると考えた。

2 こども誰でも通園制度について（京都市）

国の制度を単に実施するにとどまらず、子どもの発達支援と保護者の利用実態に即した柔軟な運用が行われている点が非常に参考となった。特に国の月10時間という基準に対し、試行事業における利用実態（1回約2.9時間）を踏まえたうえで、京都市では利用上限を月12時間へ拡充し、週1回程度の安定した利用を可能としており、制度設計において実態把握と政策判断が的確に結び付いている好事例であると感じた。このような知見を踏まえ、子どもの育ち・保護者を支える仕組みの充実に生かしていく必要があると考える。

公共交通及び公共施設等調査特別委員会

令和8年
5月11日(月)

視察先 千葉県袖ケ浦市

1 チョイソコがうらについて

民間企業と連携しながら運行されており、利用目的や運行時間帯を工夫することで、既存の路線バスやタクシーとのすみ分けを図っていた。また、運行地域を市内全域へと拡大したことで、交通空白地域の解消にもつながっている。本市は袖ケ浦市の3倍以上の面積を有することからも、定時定路線による大量輸送と、日中のデマンド交通を組み合わせたハイブリッド型など、地域に合った公共交通のあり方について、さらに検討を深めていきたい。



2 新庁舎整備について

防災拠点としての機能強化はもちろん、断熱性能の強化や自然エネルギーの活用など、環境にやさしい庁舎であるとともに、市民の利用しやすさや業務効率に配慮された設計となっており、将来を見据えた庁舎整備が計画に沿って着実に進められていた。特に、動線の工夫やユニバーサルデザインへの配慮、災害時の業務継続機能など、実際の運用を意識した整備が印象的であった。庁舎整備は完成まで10年以上要するケースが多いため、公共施設の老朽化が進む本市においても、将来人口や財政状況を踏まえ、時期を定めて着手すべきと感じた。

全国市議会議長会 永年在職議員表彰

永年にわたり、地方自治の発展と市政の進展にご尽力された功績により、次の4名の方が全国市議会議長会から表彰を受けられました。

【正副議長 4年 一般表彰】小倉 靖幸 議長

【市議会議員 10年 一般表彰】石上 壘 議員

松本 裕次郎 副議長

故 奈良輪 政五 様



左から
松本副議長、小倉議長、
石上議員

TOPICS

常任委員会の調査活動

常任委員会では閉会中も所管事務の調査のため、行政視察などの活動を行っています。5月から6月にかけて行った活動の一例を紹介します。

・教育福祉常任委員会

市内施設（みふねの里保育園、小糸・清和地域包括支援センター）視察

・建設経済常任委員会

関係する業界
団体との意見
交換会



君津建設業協同組合との意見交換会

令和8年 第3回定例会 9月3日(木) 開会予定です



きみつ市議会だより編集委員

●委員長／松本 裕次郎 ●副委員長／佐藤 葉子

●委員／鶴岡 一成 下田 剣吾 野上 慎治

●発行／令和8年8月1日

●編集／きみつ市議会だより編集委員会

〒299-1192 君津市久保2-13-1 君津市議会事務局

●TEL 0439-56-1497

●URL <https://www.city.kimitsu.lg.jp/site/gikai/>